

平成30年度

事業報告書及び収支決算書

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

公益財団法人 四街道市地域振興財団

目 次

I 事業報告書

1. 事業概要

(1) 総括	-----	1
(2) 事業内容		
公益目的事業	-----	1
収益事業等その他	-----	30
2. 会議開催状況	-----	32
3. 職員状況	-----	33

II 収支決算書

資金収支計算書	-----	35
資金収支計算書に対する注記	-----	36
正味財産増減計算書	-----	37
正味財産増減計算書内訳表	-----	39
貸借対照表	-----	41
財務諸表に対する注記	-----	42
財産目録	-----	44

I 事 業 報 告 書

1. 事業概要

(1) 総 括

当財団は、市出資の公益財団法人として、定款の掲げる文化・スポーツ・社会教育・緑化等の事業を文化センターをはじめとした10施設で展開し、広く文化・スポーツ等によるまちづくりに取り組みました。

これらの事業の拠点となる施設の管理者としては、当年度に行われた指定管理者の再選定において、引き続き指定管理者として指定を受けるとともに、弾力的な運営に努め、施設の特性を活かして市民サービスの向上を図りました。

具体的な事業は、以下のとおりです。

(2) 事業内容

〔 公益目的事業 1 　　文化、スポーツ及び地域振興等の事業を行い地域コミュニティの活性化を図る事業 〕

①文化振興事業（合計 18 事業、延べ入場・参加者数 11,123 人）

平成 24 年に施行された劇場法の主旨と公益財団法人としての役割に鑑み、限りある原資を有効且つ効率的に活用し、市民の皆様が優れた文化芸術に触れ、参加や体験、そして交流を通じ、潤いと誇りを感じる心豊かな生活の実現とともに、地域社会への貢献へと繋がることを期待し、文化芸術振興事業を開催しました。

特徴としては、四街道市初公演となる「布施 明」「稻垣 潤一」「水森 かおり」のコンサートを開催し、多くの皆様にご観覧いただいたほか、「春風亭昇太、林家たい平二人会」の伝統芸能をはじめ、「Hug っと！プリキュア ドリームステージ」、「きかんしゃトーマスソドー島のたからもの」等、若年層の親子向け鑑賞事業を開催し、優れた文化芸術を身近に触れる鑑賞機会を創出しました。

また、市民参加・交流事業としては、芸能にいそしむ老若男女が日頃の練習の成果を発表する「よつかいどう芸能フェスタ」、千葉県民の日に開催した「大ホール映画会」、「おもしろ教育・創作教室」等、小学生を中心とした参加者を集め、創意と工夫のある工作教室を開催しました。

展示ホールでは、“ふるさと四街道” の学習機会として、四街道市の発展の礎ともいえる四街道駅及び鉄道の発展に関する数々の貴重な資料を展示した「鉄道と四街道市の歴史展」や、千葉盲学校・四街道特別支援学校の児童生徒作品展「まごころ展」等、市民の身近な施設としての役割を担いました。

財団が市民の皆さんに提供しうる最大のサービスである各種公演の鑑賞機会の創出は、文化芸術振興に対する市民の関心を高められたものと考えます。

○文化芸術音楽鑑賞事業（小計7事業、延べ入場者数7,058人）

事業名	布施 明 Akira FUSE COZY THEATER ~木陰で一休み~
日 時	平成30年6月23日(土) 開演 15:30
会 場	文化センター 大ホール
内 容	四街道市初公演。アーティストとして幅広く活躍しており、往年のファンからの支持も強く、四街道市では初の公演を実現した。ベテランの域に達した舞台は、ご来場いただいた皆様にご堪能いただけた事業。
当日入場者数	871人

事業名	三遊亭円楽、林家たい平 二人会
日 時	平成30年7月10日(火) 開演 18:30
会 場	文化センター 大ホール
内 容	四街道市では恒例事業として定着している「落語 二人会」。TV番組「笑点」のレギュラーメンバーの出演する舞台は反響も大きく、多くの市民の皆様がご来場いただいた事業。
当日入場者数	916人

事業名	Hugっと！プリキュア ドリームステージ
日 時	平成30年7月29日(日) 開演 11:30/14:00 2回公演
会 場	文化センター 大ホール
内 容	家族向け鑑賞事業として、全国的TVメディアでも人気の高いキャラクターショー。舞台アクションパフォーマンスのレベルの高さと親しみやすいキャラクターが舞台を彩り親子で楽しめる鑑賞事業。
当日入場者数	① 796人 ② 808人 計 1,604人

事業名	稻垣潤一 コンサート2018
日 時	平成30年9月22日(土) 開演 16:30
会 場	文化センター 大ホール
内 容	四街道市初公演。アーティストとして幅広く活躍しており、往年のファンからの支持も強く、歌唱力とデビュー当時を彷彿とさせる演出は独特の舞台を作りあげ、多くの市民の皆さまにご来場いただきました。
当日入場者数	766人

事業名	きかんしゃトーマスファミリーミュージカル ソドー島のたからもの
日 時	平成30年9月30日(日) 開演 11:30/14:30 2回公演
会 場	文化センター 大ホール
内 容	家族向け鑑賞事業として、全国的に知名度の高いキャラクターショー。親しみやすいキャラクターが舞台を彩り、親子で楽しめる鑑賞事業。
当日入場者数	① 418人 ② 462人 計 880人

事業名	水森かおりコンサート～歌謡紀行～	
日 時	平成30年11月16日(金)	開演 14:00/18:00 2回公演
会 場	文化センター 大ホール	
内 容	四街道市初公演。紅白出場など、舞台を中心に幅広く活動されているアーティスト。ファン層も幅広い年代から支持されており煌びやかな舞台演出を、多くの市民の皆さんにご鑑賞いただいた事業。	
当日入場者数	① 790人	② 784人 計 1,574人

事業名	大ホール映画会 「怪盗グルーのミニオン大脱走」	
日 時	平成30年6月15日(金)	開演 10:30
会 場	文化センター 大ホール	
内 容	千葉県民の日に休日となる小学生向けに企画したもので、千葉県民だよりへの開催記事掲載もあり、多くの来場者を達成できた事業。	
当日入場者数	447人	

○市民参加・交流事業（小計 1事業、延べ入場者・参加者数 620人）

事業名	よつかいどう芸能フェスタ 2018	
日 時	平成30年5月3日(木)	開演 10:00
会 場	文化センター 大ホール	
内 容	日本舞踊やヒップホップダンスなど、市民による多彩な舞踊芸能の発表会を開催。	
当日入場者数	71組	620名

○作品展・展示会（小計 3事業 延べ入場者数 2,044人）

事業名	第14回 福祉施設紹介・販売フェア 大きなテーブル	
日 時	平成30年6月29日(金)・30日(土)	10:30～15:00
会 場	文化センター 1階展示ホール (29日はホールホワイエ使用)	
内 容	みんなで地域づくりセンターと共に催で、市民の皆さんに福祉作業所や施設の商品を紹介・購入できる機会を提供。	
延べ入場者数	935人	

事業名	鉄道と四街道の歴史展	
日 時	①平成30年 7月21日(土)・22日(日)	9:00～17:00 ②平成30年 12月22日(土)・23日(日)
会 場	文化センター 1階展示ホール	

内 容	展示ホールにて、鉄道の歴史とともに歩み発展してきた四街道の歴史をテーマに、当時の貴重な鉄道の資機材・写真等を展示した歴史展を開催。郷土への愛着を培うきっかけともなる企画。	
延べ入場者数	① 350 人	② 362 人 計 712 人

事 業 名	第13回 まごころ展
日 時	平成31年2月19(火) ~ 3月3日(日) 9:00~17:00
会 場	文化センター 1階展示ホール
内 容	千葉県立千葉盲学校・四街道特別支援学校両校の児童・生徒の作品及び点字用品や学校案内を通じ、市民との交流機会を提供。
延べ入場者数	397 人

○市民講座 (小計7事業 延べ入場者数 1,401人)

事 業 名	おもしろ教育・創作教室 ガシャポンカプセルではんこ作り
日 時	平成30年6月15日(金) 13:30~15:00
会 場	文化センター 2階206号室
内 容	千葉県民の日に休日となる小学生向けに企画したもので、バンダイ出張授業事務局より講師を派遣していただき、廃品となるカプセルを使用しハンコを製作した。
当日入場者数	29 人

事 業 名	おもしろ教育・創作教室 ガス管でペンダントを作ろう
日 時	平成30年6月15日(金) 13:30~15:00
会 場	文化センター 2階204号室・205号室
内 容	千葉県民の日に休日となる小学生向けに企画したもので、東京ガス出張講師による指導の下、廃品となるガス管を使用し万華鏡を作製した。
当日入場者数	19 人

事 業 名	おもしろ教育・創作教室 回転クリップモーター作り
日 時	平成30年6月15日(金) 13:30~15:00
会 場	文化センター 2階203号室
内 容	千葉県民の日に休日となる小学生向けに企画したもので、身近な材料で創意と工夫を兼ねて回転クリップモーターを作製した。
当日入場者数	40 人

事業名	おもしろ教育・創作教室 ガス管で万華鏡を作ろう
日 時	平成 30 年 7 月 24 日(火) 13 : 30~15 : 00
会 場	文化センター 2 階 206 号室
内 容	夏休み期間を利用し、東京ガス出張講師による指導の下、廃品となるガス管を使用し万華鏡を製作した。
当日入場者数	19 人

事業名	リラックスストレッチ教室
日 時	平成 30 年 4 月 4 日 (水) ~ 平成 31 年 3 月 23 日 (土) 全 48 回
会 場	文化センター 2 階和室
内 容	健康志向の高まりを反映し、参加しやすい日中の時間を利用した体操教室。和室の有効活用を目的として、継続的に実施している事業。
延べ参加者数	969 人

事業名	ヒーリングヨガ教室
日 時	平成 30 年 4 月 11 日 (水) ~ 平成 31 年 3 月 24 日 (日) 全 48 回
会 場	文化センター 2 階和室
内 容	夜間の施設有効利用と、健康志向のニーズに沿い、参加窓口の幅を広げ体操教室を開催。平成 25 年度から企画し継続している事業。
延べ参加者数	257 人

事業名	第 17 回 クリスマス会
日 時	平成 30 年 12 月 16 日(日) 13 : 30 開始
会 場	文化センター 3 階 301 号室・302 号室
内 容	市レクリエーション協会主催によるクリスマス会。室内遊戯レクリエーションとして親子で遊べるイベントとして開催。
当日入場者数	68 人

②スポーツ振興事業（合計 29 事業、延べ参加人数 20,438 人）

市民の体力の向上、健康の増進及びスポーツの振興のため、地域住民のスポーツへの参加機会の創出と拡充を目的とした各種事業を開催しました。

主な内容は、年間を通じて活用できる温水プールにおいて、市内における水泳の普及促進と水泳指導者の確保、市民の健康づくりを目的として開催する水泳教室、総合公園体育施設では、「走る」をテーマに市内小学校での運動会前の時期に開催した「速く走れる教室」や就学前児童と保護者を対象に、遊びを通して楽しく身体を動かしながら、頭と身体の自然な反射を身に付けるための「ちびっこボール教室（コーディネーショントレーニング）」などの幼児・児童向けから一般・高齢者向けの「太極拳教室」や「からだ底力（ロコモティブシンドローム予防）」など各年代にアプローチするプログラムを実施しました。

また、競技レベル向上を目的としたプログラムとして、中学生を対象として例年開催している「ジュニアスポーツアカデミー」では、アスリートのほか、高等教育機関連携の一環として、昨年度に引き続き順天堂大学陸上部の協力を得て開催しました。

その他、公民館や保養センターなど市内各所で運動教室を開催し、市民の健康づくりに寄与しています。

○水泳教室（小計 7 事業、延べ参加者数 3,525 人）

教室名	① 成人水泳教室（5日間/回） ② 水中ウォーキング教室（4日間/回） ③ アクアビクス教室（4日間/回） ④ 腰痛予防教室（4日間/回） ⑤ アクアズンバ教室（4日間/回） ⑥ 幼児水泳教室（4日間/回） ⑦ 小学生水泳教室（5日間/回）
開催日	① 平成30年4月 6日(金)～31年 3月 15日(金)5教室（全25日） ② 平成30年4月 4日(水)～31年 3月 22日(金)9教室（全36日） ③ 平成30年4月 4日(水)～30年 1月 30日(水)3教室（全12日） ④ 平成30年6月 6日(水)～31年 3月 22日(金)3教室（全12日） ⑤ 平成30年5月 11日(金)～31年 2月 22日(金)3教室（全12日） ⑥ 平成30年5月 16日(水)～30年 10月 27日(土)4教室（全16日） ⑦ 平成30年7月 24日(火)～31年 3月 30日(木)3教室（全14日） ※台風の影響で8/9 開催中止
会場	温水プール
内容	市内における水泳の普及と市民の健康増進を図るために、各種教室を開催。
延べ参加人数	① 249人 ② 1,023人 ③ 263人 ④ 346人 ⑤ 225人 ⑥ 554人 ⑦ 865人 計 3,525 人

○幼児(親子)・児童向け運動教室（小計3事業、延べ参加者数 244人）

教 室 名	速く走れる教室
開 催 日	平成30年5月20日(日)
会 場	総合公園体育館 メインアリーナ
内 容	運動会を前にした小学生を対象に、日本SAQ協会から専門指導員を講師として招き、速く走れるための教室を開催。 学年別のコース及び指導者向けのコースを設け、小学生及び指導者に必要な基礎的なトレーニング方法を学ぶため開催。
参 加 人 数	198人

教 室 名	ちびっこボール教室（コーディネーショントレーニング）
開 催 日	平成30年8月26日(日)
会 場	総合公園体育館 サブアリーナ
内 容	センスの良い動きを創るコーディネーション運動理論に基づき、競技スポーツで重要な反応刺激を多く取り入れた幼児向け簡易ゲームを行うと同時に、保護者に必要なことについて学ぶため開催。
参 加 人 数	26人

教 室 名	サンタさんと一緒にエクササイズ
開 催 日	平成30年12月22日(土)
会 場	総合公園体育館 第2武道場
内 容	運動能力に大きく影響する幼少期の子供と保護者を対象に、簡単で楽しいリズム運動を通じて、親子のコミュニケーション作りや基礎体力づくりを楽しく遊び感覚で行えるよう開催。
参 加 人 数	10組 20人

○生徒向け運動教室（小計3事業、延べ参加者数 201人）

教 室 名	ジュニアスポーツアカデミー（卓球）
開 催 日	平成31年3月24日(日)
会 場	総合公園体育館 メインアリーナ
内 容	元全日本選手権優勝者による実演及び指導を受ける機会を提供し、技術レベルの向上に役立てる。また、アスリートとの交流を図ることで、これから活動における競技意欲の喚起につなげることを目的として開催。
参 加 人 数	19人

教室名	ジュニアスポーツアカデミー（陸上）
開催日	平成31年3月26日（火）
会場	多目的運動場・総合公園体育館 メインアリーナ
内容	順天堂大学陸上部長及び現役学生による実演及び指導の機会を提供し、技術レベルの向上に役立てる。また、指導者及びアスリートとの交流を図ることで、これから活動における競技意欲の喚起につなげることを目的として開催。 ＊高等教育機関連携事業
参加人数	96人

教室名	ジュニアスポーツアカデミー（バレーボール）
開催日	平成31年3月27日（水）
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	日本バレーボールリーグ機構の協力のもと元日本代表選手を中心とした元リーグ所属選手による実演及び直接的な指導の機会を提供し、技術レベルの向上に役立てる。また、アスリートとの交流を図ることで、これから活動における競技意欲の喚起につなげることを目的として開催。
参加人数	86人

○一般(高校生以上)・高齢者向け運動教室（小計8事業、延べ参加者数 15,528人）

教室名	トレーニングルーム各種教室 • 体成分測定 • ストレッチ • 骨盤エクササイズ • 関節ほぐし • 骨々貯筋体操 • 体幹マニア • コアバランス • おめざめ体操 • はじめてエアロ • エンジョイエアロ • チャレンジエアロ
開催日	通年 全11教室
会場	総合公園体育館 トレーニングルーム (ルーム利用者を対象にした無料プログラム)
内容	トレーニングルーム利用者を対象に曜日・時間帯別に各種トレーニング教室を提供しました。また、ルーム指導員より効果的な運動方法を的確にアドバイスできるよう、インボディー（体成分測定器）を活用し、市民の体力向上や健康づくりをサポートするため開催。
延べ参加人数	6,920人

教室名	シンプリーヨガ・リフレッシュヨガ
開催日	通年（毎週火・水曜日）

会 場	総合公園体育館 第1・2会議室
内 容	自分の呼吸で無理せず行い、心地よくリラックスし生命力を高める。さらに美しく健康な体を保つことを目的とする教室を開催。
延べ参加人数	1,330人

教 室 名	水曜・金曜ピラティス
開 催 日	通年(毎週水・金曜日)
会 場	総合公園体育館 第1・2会議室
内 容	身体の深部(コア)を考え動かすエクササイズで健康でしなやかな体づくりを目的とする教室を開催。
延べ参加人数	2,971人

教 室 名	からだ底力
開 催 日	通年(毎週木曜日)
会 場	総合公園体育館 第1・2会議室
内 容	「楽しく・元気よく・続ける」を基本テーマに、ロコモティブシンドローム予防を目的とする教室を開催。
延べ参加人数	669人

教 室 名	シェイプエアロ・シンプリーエアロ
開 催 日	通年(毎週金曜日)
会 場	総合公園体育館第2武道場他
内 容	音楽に合わせて全身を動かすエアロビクスとマットエクササイズを行い、シェイプアップを目的とする教室を開催。
延べ参加人数	1,311人

教 室 名	太極拳教室Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
開 催 日	平成30年4月3日(火)～平成31年3月28日(木) 全99回
会 場	総合公園体育館 第1・2武道場又は第1・2会議室
内 容	市民・近隣地区の一般または高齢者の方を対象に、健康づくりのサポートを目的とする太極拳の教室を開催。
延べ参加人数	871人

教 室 名	① 初夏ウォーキング教室 ② さわやかウォーキング教室 ③ ひだまりウォーキング教室
開 催 日	① 平成 30 年 5 月 10 日(木)から毎週木曜日 全 5 回コース ② 平成 30 年 9 月 13 日(木)から毎週木曜日 全 5 回コース ③ 平成 31 年 1 月 17 日(木)から毎週木曜日 全 5 回コース
会 場	財団が管理している施設及び公共施設を出発点とし、四街道市ウォーキング協会が設定した市内外コース
内 容	市ウォーキング協会の協力のもと、市民・近隣地区の一般または高齢者の方を対象に、健康づくりに貢献することを目的とするウォーキング教室を開催。
延べ参加人数	186 人

事 業 名	ストレッチ・ヨガ教室
開 催 日	① 平成 30 年 4 月 6 日(金) ~ 4 月 26 日(木) (全 4 回) ② 平成 30 年 5 月 17 日(木) ~ 5 月 31 日(木) (全 3 回) ③ 平成 30 年 6 月 8 日(金) ~ 6 月 28 日(木) (全 4 回) ④ 平成 30 年 7 月 6 日(金) ~ 7 月 26 日(木) (全 4 回) ⑤ 平成 30 年 8 月 3 日(金) ~ 8 月 23 日(木) (全 4 回) ⑥ 平成 30 年 9 月 7 日(金) ~ 9 月 27 日(木) (全 4 回) ⑦ 平成 30 年 10 月 5 日(金) ~ 10 月 25 日(木) (全 4 回) ⑧ 平成 30 年 11 月 2 日(金) ~ 11 月 22 日(木) (全 4 回) ⑨ 平成 31 年 1 月 11 日(金) ~ 1 月 31 日(木) (全 4 回) ⑩ 平成 31 年 2 月 8 日(金) ~ 2 月 28 日(木) (全 4 回) ⑪ 平成 31 年 3 月 8 日(金) ~ 3 月 28 日(木) (全 4 回)
会 場	国民保養センター鹿島荘
内 容	地域住民が気軽に集い、参加できる健康教室を開催。
延べ参加人数	① 118 人 ② 92 人 ③ 118 人 ④ 114 人 ⑤ 107 人 ⑥ 122 人 ⑦ 117 人 ⑧ 121 人 ⑨ 122 人 ⑩ 122 人 ⑪ 117 人 計 1,270 人

○スポーツ大会・交流イベント（小計 3 事業、延べ参加者数 664 人）

事 業 名	四街道総合公園杯ゴールデンエイジフットサル大会
開 催 日	平成 31 年 1 月 13 日(日)・14 日(月)
会 場	総合公園体育館 メインアリーナ・サブアリーナ
内 容	幼児（来年度就学予定の子ども）、小学校低学年の児童を対象に市内及び近隣のサッカーチームを募集し、試合を通して交流を図り参加者相互の親睦を深め、健全な心身の育成に寄与することを目的にフットサル大会を開催。
参 加 人 数	63 チーム 488 人

事業名	フレンドシップバレー ボール大会
開催日	平成31年1月26日(土)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	市バレー ボール協会・ママさんバレー ボール連盟の協力のもと、市内の中学生から一般女性までを対象とする既存の所属チームの枠にとらわれないチーム編成によるリーグ戦方式の大会。ゲームを通じて選手たちに交流の場を提供し、選手間相互の親睦を深めることを目的に開催。
参加人数	50人

事業名	パパさんファミリーバレー ボール大会
開催日	平成31年3月3日(日)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	市バレー ボール協会の協力のもと、市内で活動し、パパさん世代を主役とするバレー ボールチームを対象に競技を通じてチーム及び家族の結束力を深め、世代間交流を目的とした大会を開催。
参加人数	126人

○スポーツ支援セミナー（小計5事業、延べ参加者数 276人）

事業名	コンディショニング教室
開催日	平成30年8月5日(日)・平成31年3月3日(日)
会場	総合公園体育館 第1武道場・サブアリーナ
内容	健康意識や積極性の高い利用者層をターゲットにした内容のセミナー。その中でも身体を整えるコンディショニングに特化した内容のレッスンを開催。
参加人数	70人

事業名	公民館連携事業 出張体成分分析
開催日	平成30年10月7日(日)・10月12日(金)
会場	旭公民館・千代田公民館
内容	公民館まつり開催時にインボディ（体成分測定器）を持ち込み、利用者の測定を行った結果表をもとに総合公園体育館トレーニングルーム指導員が健康づくりや運動に関するアドバイスを行い、改めて運動の重要性を実感していただくため開催。
参加人数	67人

事業名	生涯スポーツ実践のための運動講座
開催日	平成30年12月13日(木)・20日(木)
会場	総合公園体育館 第2武道場
内容	市民の生涯を通じてスポーツ活動と健康づくりを促す講座を開催。1日目は、インボディ測定とウォーキングコンディショニング運動を学び、2日目は、インボディ測定データを使って筋力アップ運動と身体のバランスを整える運動を行い、個々が現在の体力を知ることで、今後のスポーツにおける無理のない生涯スポーツを行うため開催。
参加人数	48人

事業名	ストレッチポールセミナー「ボディーアーキテクト」
開催日	平成31年1月13日(日)・14日(月)
会場	総合公園体育館 第1・2会議室
内容	スポーツパフォーマンスの向上、健康づくり指導のバリエーションとしてストレッチポールの活用方法を習得することを目的として開催。
参加人数	78人

事業名	テーピングセミナー
開催日	平成31年1月19日(土)
会場	総合公園体育館 第1・2会議室
内容	怪我の予防・応急処置・再発防止などに大きな効果を発揮するスポーツテーピング。専門トレーナーの指導のもと競技スポーツ指導者、競技選手などを対象に、怪我の中でも負傷率の高い足首に関わるテーピング技術及び基礎知識を習得することを目的として開催。
参加人数	13人

○四街道S S C施設供用事業

市教育委員会からの受託により、市内唯一の総合型地域スポーツクラブの活動のため、通常休館日に総合公園体育館及び多目的運動場の施設を供用する事業を実施しました。

今年度も引き続き、開館業務及び館内清掃業務のための要員配置を行い、より快適かつ安全にご利用いただける環境づくりに努めました。

事業名	四街道S S C施設供用事業
場所	総合公園体育館・多目的運動場
期間(実質供用日数)	通年(年間34日)

③地域振興事業（合計 35 事業、延べ参加者数 11,089 人）

市立公民館においては、生涯学習まちづくり出前講座や生涯学習生きがいづくりアシスト事業の活用及び東京情報大学との連携等をすすめ公民館主催講座（市教育委員会からの受託）を開設し、公民館活動の充実に努めました。

また、公民館 3 館に鹿放ヶ丘ふれあいセンターを加えた市内 4 箇所において、地域の小学生を対象に、児童の自発的な学習意欲を引き出す学習支援及び書初め、環境学習等の場である寺子屋を引き続き開催しました。平成 24 年に始めた寺子屋は、高校生・大学生の学習支援グループ「チームよつてら」の結成や公民館の活動団体による日頃の学習成果の地域への還元、教わる小学生が教える中学生への成長など、地域におけるボランティア活動を通じて、学習による地域の輪づくりが推進されています。

また、鹿放ヶ丘ふれあいセンターにおいては、“ふるさと四街道”の郷土史のひとつを学べる歴史民俗資料室にて、開拓 1 世による当時の話し等の映像資料を希望する来館者に視聴いただけるよう活用しました。

都市公園においては、四街道の地域資源である自然を身近に感じ、みどりを大切にする心を育む「エンジョイキャンプ」「しぜん観察会」「公園樹木名プレート取付け」などを地域の団体との協働により開催し、潤いのある地域づくりにつなげています。

○社会教育（小計 31 事業、延べ参加者数 10,112 人）

事業名	公民館まつり	
開催日	① 四街道公民館 ② 千代田公民館 ③ 旭公民館	平成 30 年 10 月 26 日(金)～28 日(日) 平成 30 年 10 月 12 日(金)～14 日(日) 平成 30 年 10 月 5 日(金)～7 日(日)
会場	各公民館	
内容	日頃、公民館を拠点に活動しているサークルの学習成果の発表の場であることから、実行委員会を立ち上げ、中心になってまつりを運営。また、地域住民にも開かれた文化催事となっている。	
延べ参加人数	① 2,653 人 ② 3,350 人 ③ 2,380 人	計 8,383 人

講座名	チャレンジスクール
開催日	平成 30 年 7 月 28 日(土)～平成 31 年 2 月 9 日(土) 全 5 回
会場	千代田公民館
内容	レクリエーションや社会見学等の健全な集団行動による徳育により、仲間づくりをする。(対象: 小学 4・5・6 年生)
参加人数	36 人

講 座 名	2・3歳児ひよこ教室
開 催 日	平成30年5月8日(火)～平成30年12月11日(火) 全7回
会 場	四街道公民館 1階ホール
内 容	遊びを通して友だち作りや他の親子と交流を持ち、子どもの心と身体の発達を促していくように、親と子がふれあいを大切にしながら学習する。(対象:2・3歳児とその親)
参 加 人 数	21組42人

講 座 名	2歳児子育て教室
開 催 日	平成30年6月6日(水)～平成30年11月7日(水) 全7回
会 場	千代田公民館 1階ホール
内 容	2歳児の行動や心理を理解し、子どもとの接し方を学ぶ。(対象:2歳児とその親)
参 加 人 数	16組32人

講 座 名	幼児リトミック教室
開 催 日	平成30年5月17日(木)～平成30年9月20日(木) 全7回
会 場	旭公民館 2階会議室1・2
内 容	音感教育・リトミックで見る、聴く、感じる、考える感性を遊びながら学び、豊かな心を育て個性を伸ばす。(対象:1～2歳児・2～3歳児とその親)
参 加 人 数	22組44人

講 座 名	印象アップ!話すためのボイストレーニング
開 催 日	平成30年5月27日(日)～平成30年7月15日(日) 全4回
会 場	四街道公民館 1階ホール・2階会議室
内 容	人を惹きつけ好印象を与える話し方を身につけ、社会生活に必要なコミュニケーション力の向上に繋げる。(対象:中学生から成人一般)
参 加 人 数	12人

講 座 名	日本の文化を学ぶ
開 催 日	平成30年6月4日(月)～平成30年12月3日(月) 全7回
会 場	四街道公民館 2階会議室
内 容	日本古来の年中行事と習わしや七十二候に目を向けながら背景にある謂れや知恵を学び、古き良き日本の文化を継承する。(対象:成人一般)
参 加 人 数	21人

講 座 名	飾って楽しむアイシングクッキー
開 催 日	平成30年6月4日(月)～平成31年2月4日(月) 全5回
会 場	千代田公民館 第二学習室
内 容	アイシングクッキーをシュガーアートとして学ぶことにより、日々の生活に潤いとゆたかさをもたらし、技術習得の中で仲間づくりを目指す。(対象:成人一般)
参 加 人 数	15人

講 座 名	やさしいエクササイズ
開 催 日	平成30年5月14日(月)～平成31年1月14日(月) 全8回
会 場	千代田公民館 ホール
内 容	エクササイズを通じて、楽しみながら心身の若返りと健康維持を目指す。(対象:成人一般)
参 加 人 数	38人

講 座 名	健康体操(自彌術)
開 催 日	①平成30年5月1日(火)～平成30年8月7日(火) 全4回 ②平成30年9月4日(火)～平成31年1月8日(火) 全4回
会 場	旭公民館 2階会議室1・2
内 容	呼吸法で心身のバランスを整え、体調に合わせ体のすみずみまで動かす全身運動で健康維持を目指す。(対象:成人一般)
参 加 人 数	① 18人 ② 16人 計 34人

講 座 名	実用書道教室
開 催 日	平成30年5月15日(火)～平成30年11月20日(火) 全6回
会 場	旭公民館 1階ホール
内 容	慶弔や贈答、祝儀袋等、暮らしに活かせる有用な書式や文字表現などを習得し、かつ親睦を図る。(対象:成人一般)
参 加 人 数	14人

講 座 名	きり絵教室
開 催 日	平成30年5月8日(火)～平成30年11月13日(火) 全6回
会 場	旭公民館 2階会議室3
内 容	伝統文化にかかる「きり絵」に親しみ、技術取得と仲間づくりを目指す。(対象:成人一般)
参 加 人 数	8人

講 座 名	① 長寿大学 ② 福寿大学 ③ あさひ寿大学
開 催 日	① 平成30年5月18日(金)～平成31年2月15日(金) 全8回 ② 平成30年5月10日(木)～平成31年2月14日(木) 全8回 ③ 平成30年5月23日(水)～平成31年2月27日(水) 全8回
会 場	① 四街道公民館 1階ホール ② 千代田公民館 1階ホール ③ 旭公民館 1階ホール
内 容	講義や体験学習などを通じて、楽しく学びながら喜びと生きがいのある充実した学習を目指す。(対象: 65歳以上の成人一般)
参 加 人 数	① 160人 ② 106人 ③ 65人 計 331人

講 座 名	夏休み子ども将棋教室
開 催 日	平成30年7月30日(月)・31日(火)
会 場	四街道公民館 1階ホール
内 容	市出身の棋士 木村 一基九段を講師に迎え、将棋を覚え、慣れ、親しみ、楽しむ。将棋を通じた友達づくり。(対象: 小・中学生)
参 加 人 数	25人

講 座 名	作ろう！マイ望遠鏡
開 催 日	平成30年8月16日(木)
会 場	四街道公民館 2階会議室
内 容	親子で楽しみながら望遠鏡を作り、その望遠鏡で夏の星を観察し、天体について興味・関心を持つ機会とする。(対象: 4年生以上の小学生とその保護者)
参 加 人 数	14組29人

講 座 名	親子工作教室
開 催 日	平成30年7月22日(日)
会 場	旭公民館 1階ホール
内 容	夏休みの思い出づくりや自由研究の題材として、親子で工作を楽しむ。(対象: 小学生とその保護者)
参 加 人 数	20組40人

講 座 名	あなたと家族のための老い支度講座（オープン講座）
開 催 日	平成 30 年 11 月 25 日(日)
会 場	旭公民館 1 階ホール
内 容	人生 100 年時代と言うけれど～地域で歳を重ねるということ～ということをテーマに、グループワークを行うほか、介護保険や地域包括支援センターへの相談方法などを学ぶ。（対象：成人）
参 加 人 数	22 人

講 座 名	おしゃべりクラシックコンサート
開 催 日	平成 30 年 11 月 18 日(日)
会 場	千代田公民館 1 階ホール
内 容	秋の午後のひとときに気楽に楽しめるコンサート（対象：小学生とその保護者）
参 加 人 数	82 人

講 座 名	家族で楽しむソプラノ・クリスマスコンサート
開 催 日	平成 30 年 12 月 2 日(日)
会 場	旭公民館 1 階ホール
内 容	家族で素晴らしいソプラノの歌声を聴きクリスマスを迎える。（対象：成人一般）
参 加 人 数	86 人

講 座 名	タブレット講座
開 催 日	平成 30 年 5 月 29 日(火)
会 場	千代田公民館 1 階ホール
内 容	シニア世代でも簡単操作で覚えることができるタブレットの安心・安全講座を実施（対象：60 歳以上の成人一般）
参 加 人 数	20 人

講 座 名	あなたと家族のための老い支度講座（オープン講座）
開 催 日	平成 31 年 1 月 20 日(日)
会 場	四街道公民館 1 階ホール
内 容	「延命治療その時あなたはどう考えますか？」というテーマで臨床倫理分野からの講演から心構え等を学ぶとともに、地域包括支援センターへの相談の仕方について等を学ぶ（対象：成人一般）
参 加 人 数	101 人

講 座 名	シニアのためのパソコン講習会 夏
開 催 日	平成 30 年 9 月 14 日(金)
会 場	東京情報大学
内 容	パソコンの基本操作、文字入力、文書の基本的な作成を学ぶ (対象 : 60 歳以上の成人一般) *高等教育機関連携事業
参 加 人 数	21 人

講 座 名	シニアのためのパソコン講習会 (文書作成編)
開 催 日	平成 30 年 12 月 4 日(火)
会 場	東京情報大学
内 容	パソコンの基本操作である文字入力、インターネットの使い方を学ぶ (対象 : 60 歳以上の成人一般) *高等教育機関連携事業
参 加 人 数	56 人

事 業 名	よつかいどう寺子屋
開 催 日	平成 30 年 4 月 14 日(土)～平成 31 年 3 月 9 日(土) 全 21 回
会 場	四街道公民館 2 階会議室他
内 容	地域の大学生、高校生のボランティアグループ「チームよつてら」の協力のもと、地域の小学生の学習支援や体験学習の機会を提供。子どもの居場所であるとともに、青少年の交流の場ともなっている。
延べ参加人数	199 人

事 業 名	あさひ寺子屋
開 催 日	① 夏休み 平成 30 年 8 月 4 日(土)～5 日(日) ② 冬休み 平成 30 年 12 月 24 日(月) ③ 春休み 平成 31 年 3 月 30 日(土)
会 場	旭公民館 2 階和室他
延べ参加人数	① 49 人 ② 26 人 ③ 16 人 計 91 人

事 業 名	ちよだ寺子屋
開 催 日	① 夏休み 平成 30 年 8 月 2 日(木)～3 日(金) ② 冬休み 平成 30 年 12 月 26 日(水) ③ 春休み 平成 31 年 3 月 23 日(土)
会 場	千代田公民館
延べ参加人数	① 46 人 ② 59 人 ③ 20 人 計 125 人

事業名	ふれあい寺子屋	
日 時	① 夏休み 平成 30 年 8 月 8 日(水)・9 日(木)	台風のため中止 ② 冬休み 平成 30 年 12 月 22 日(土) 9:30~15:30
会 場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター	
内 容	鹿放ヶ丘在住の教員OBや近隣の大学生、高校生の協力のもと、小学生に休暇中における学習環境を提供した。	
延べ参加人数	① 中止 ② 39 人	計 39 人

事業名	夏休み工作教室	
開催日	① 平成 30 年 8 月 2 日(木) ② 平成 30 年 8 月 4 日(土)	
会 場	① 千代田公民館 ② 旭公民館	
内 容	市レクリエーション協会の指導により、普段身近で使用している物から手づくりの遊び道具を作成し、交流しながら、夏休みの思い出作りの環境を提供する。また、事業参加を通じて、地域の大人とふれあう機会を作る。	
当日参加人数	① 49 人 ② 26 人	計 75 人

事業名	夏休みこども陶芸教室	
開催日	平成 30 年 7 月 24 日(火)~8 月 24 日(金) のうち 7 日間	
会 場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター	
内 容	施設にある陶芸窯を活用して、小学生向けに陶芸の体験教室を開催し、作陶から焼きや色付けまでの作業を通して伝統文化を学ぶ。合わせて、ロビーにて作品展示会を行い、成果発表の場を設けた。	
当日参加人数	23 人	

事業名	ふれあいセンター展示会	
開催日	① 平成 30 年 4 月 24 日(火)~4 月 29 日(日) ② 平成 30 年 5 月 3 日(木)~5 月 16 日(水) ③ 平成 30 年 8 月 25 日(土)~9 月 30 日(日) ④ 平成 31 年 2 月 19 日(水)~3 月 12 日(火)	
会 場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター	
内 容	ロビースペースを活用して、地域の小学校、市民団体等と連携して各種展示会を実施し、日頃の活動発表の機会を作った。	

事業名	普通救命救急講習	
開催日	① 平成 30 年 6 月 12 日(火) ② 平成 30 年 11 月 29 日(木) ③ 平成 30 年 11 月 20 日(火) ④ 平成 31 年 3 月 13 日(水)	(III) 幼児児童向け対象 (I) 一般成人向け対象 (I) 一般成人向け対象 (I) 一般成人向け対象
会場	①旭公民館 ②千代田公民館 ③鹿放ヶ丘ふれあいセンター ④四街道公民館	
内容	四街道市消防署から救急救命についての講義を受け、実際に AED の取扱いを参加者に体験していただき、応急手当の重要性を学んでいただいた。	
当日参加人数	① 17 人 ② 20 人 ③ 19 人 ④ 12 人	計 68 人

○野外活動体験（小計 1 事業、延べ参加者数 319 人）

事業名	総合公園エンジョイキャンプ
開催日	平成 30 年 5 月 22 日(火)
会場	総合公園キャンプ場
内容	四街道市内の幼稚園児（年長）を対象とし、今年度で 22 回目を迎えた継続的な事業。この事業を通じて地域とのつながりを深めるとともに、「地域の子どもは地域で育てる」文化の醸成を目的とした事業。
延べ参加人数	319 人

○公園コミュニティ推進・緑化推進活動（小計 3 事業、延べ参加者数 658 人）

事業名	総合公園 しぜん観察会
開催日	① 春 平成 30 年 4 月 7 日(土) ② 秋 平成 30 年 11 月 3 日(土)
会場	総合公園
内容	四街道総合公園において、総合公園の植生調査の会の協力をいただき、園内で自生する「カタクリ」等の貴重種植物を市民に紹介するなど、四街道に存する豊かな自然を堪能する機会を市民に提供し、地元に対する愛着心を醸成することを目的として自然観察会を実施した。
参加人数	23 人

事業名	公園樹木調査・樹木名プレート取付・紙とんぼ作り
開催日	平成 30 年 8 月 7 日(火)
会場	鷹の台公園・鷹の台東・南・西公園
内容	市民の憩いの場である地域の街区公園において、四街道自然同好会の協力による樹木調査を行うとともに、吉岡小学校学童ルームの参加を得て樹木名プレートを作製してもらい取り付けた。
当日参加人数	29 人

事業名	都市公園堆肥無償配布
開催日	平成30年11月～終了まで
会場	四街道中央公園、千代田近隣公園、池花公園、わらび近隣公園、鷹の台公園、美しが丘近隣公園
内容	公園内の落ち葉を集積し堆肥化させ、市民への無料配布を行った。みどりのリサイクルの推進活動及び処理経費の削減を兼ね、質の良さで市民からも大変好評をいただいている。
配布延べ人数	606人

○まちづくり市民活動サポート

市コラボ事業に採択された事業の後援をはじめ、会場設営等の事業実施に関わることについて、活動をサポートしました。

団体名	四街道サクラソウの会
内容	市の花「サクラソウ」の市内への普及を目的に、植え替え講習会や市役所玄関ロビーをはじめとした市内公共施設での展示会等に関してサポートしている。

○地域振興財団ニュースの発行

不特定かつ多数の市民の利益の増進に寄与する公益目的事業として実施する事業の最大効果を目指し、対象となる市民に広くお知らせするため、地域振興財団ニュースを6回発行しました。

発行	5月・6月・7月・9月・12月・3月
主な記載内容	文化・スポーツ・地域振興等の事業のお知らせ、施設の利用案内、財団臨時職員登録者募集等
発行部数	合計 228,636部 ※市シルバー人材センター会員により市内全世帯へ各戸配布

④公の施設の管理運営事業

財団の事業の拠点となる施設について、指定管理者として安全かつ利用しやすい環境づくりと効果的なサービスを提供し、多くの個人や団体を構成する地域住民に各施設の設置目的に沿って利用いただくことで、文化、スポーツ等の振興を通じて地域コミュニティの活性化につながるよう努めました。

施設の老朽化への対応では、定期的な安全点検による異常箇所の早期発見に努め、速やかな市との情報共有と利用者の安全確保を第一とした応急対応を実施しました。

1) 文化センター

市民の文化、教養の向上及び福祉の増進を図る設置目的のため、公益目的として施設及び設備の貸館業務及び施設維持管理業務を行いました。

運営面では、施設の有効利用を図るために、開館日の拡充（第1.4月曜日のみ休館）また、学校・部活動の大ホール使用料の減額対応、会議室・和室の減額対応、受付期間延長など、多彩な弾力的運用基準による利便性の向上を図り、施設の効率的な運営と利用の促進を図りました。

(施設利用状況)

区分	分	平成30年度	平成29年度	増 減	増減率
大 ホ ー ル					
使 用 可 能 日 数		318日	309日	9日	2.9%
使 用 件 数		205件	211件	△6件	△2.8%
利 用 率		64.5%	68.3%	△3.8%	△5.6%
練 習 室・リハーサル室					
使 用 可 能 日 数		233日	213日	20日	9.4%
使 用 件 数		6件	41件	△35件	△85.4%
利 用 率		3.0%	19.2%	△16.2%	△84.4%
展 示 ホ ール					
使 用 可 能 日 数		337日	336日	1日	0.3%
使 用 件 数		86件	89件	△3件	△3.4%
利 用 率		25.5%	26.5%	△1.0%	△3.8%
会 議 室					
使 用 可 能 日 数					
内	2階会議室	337日	336日	1日	0.3%
訳	3階会議室	338日	336日	2日	0.6%
利 用 件 数/利 用 率		3,994件	3,800件	194件	5.1%
内	2階会議室	2,265件	2,139件	126件	5.9%
		56.0%	53.1%	2.9%	5.5%

訳	3階会議室	1,729件 73.1%	1,661件 70.6%	68件 2.5%	4.1% 3.5%
---	-------	-----------------	-----------------	-------------	--------------

(利用料金・使用料)

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
大ホー ル	20,373,440円	18,793,120円	1,580,320円	8.4%
練習室・リハーサル室	8,400円	56,920円	△48,520円	△85.2%
展示ホー ル	95,900円	216,670円	△120,770円	△55.7%
2階会議室	11,500,230円	10,972,330円	527,900円	4.8%
3階会議室	7,980,610円	6,867,240円	1,113,370円	16.2%
合 計	39,958,580円	36,906,280円	3,052,300円	8.3%

※ 公益以外の目的による利用に供する事業分を含むが収益事業に配賦している。

2) 市立公民館（四街道公民館・旭公民館・千代田公民館）

社会教育機関としての機能を發揮し、地域住民のために、実際生活に即する教育、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する設置目的に沿った市民の利用に供し、施設及び設備の提供及び施設維持管理業務を行いました。

(施設利用状況)

ア 四街道公民館

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
開館日数	340日	336日	4日	1.2%
ホー ル	22,974人	22,510人	464人	2.1%
会議室	10,605人	10,896人	△291人	△2.7%
和室	6,940人	7,157人	△217人	△3.0%
視聴覚室	6,427人	6,298人	129人	2.0%
調理室	3,890人	4,313人	△423人	△9.8%
工作室I	3,727人	3,996人	△269人	△6.7%
工作室II	4,725人	5,576人	△851人	△15.3%
ロビ 一	4,256人	4,617人	△361人	△7.8%
合 計	63,544人	65,363人	△1,819人	△2.8%

イ 旭公民館

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
開館日数	339日	340日	△1日	△0.3%
ホ ー ル	13,315人	12,910人	405人	3.1%
会議室1・2	12,383人	11,526人	857人	7.4%
美術工芸室	2,443人	2,454人	△11人	△0.4%
談話室	5,425人	5,237人	188人	3.6%
相談室	2,113人	2,673人	△560人	△21.0%
会議室3	2,643人	2,683人	△40人	△1.5%
和室	4,335人	4,744人	△409人	△8.6%
視聴覚音楽室	4,651人	5,058人	△407人	△8.0%
調理室	1,904人	1,788人	116人	6.5%
合計	49,212人	49,073人	139人	0.3%

ウ 千代田公民館

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
開館日数	339日	340日	△1日	△0.3%
ホ ー ル	16,207人	15,868人	339人	2.1%
第1学習室	5,074人	5,159人	△85人	△1.6%
第2学習室	3,642人	4,073人	△431人	△10.6%
和室	4,772人	4,839人	△67人	△1.4%
団体活動室	1,620人	1,857人	△237人	△12.8%
調理実習室	1,839人	1,528人	311人	20.4%
音楽室	9,055人	8,631人	424人	4.9%
視聴覚室	5,281人	4,953人	328人	6.6%
美術工芸室	1,242人	1,330人	△88人	△6.6%
陶芸舎	569人	622人	△53人	△8.5%
合計	49,301人	48,860人	441人	0.9%
陶芸窯使用料	149,000円	150,000円	△1,000円	△0.7%

3) 国民保養センター鹿島荘

開設43年が経過し、施設の老朽化が顕著ですが、大広間をはじめ、施設内の各部屋を利用する市内の熟年、老年層の方々の憩いとコミュニティ活動を醸成する場として、安心して利用いただくことができるよう徹底した施設管理を実施し、安全に細心の注意を払うとともに、市民サービスの充実に努めました。

(施設利用状況)

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
開館日数	306日	306日	±0日	±0%
有料利用者数	251人	372人	△121人	△32.5%
無料利用者数	11,362人	15,051人	△3,689人	△24.5%
合計	11,613人	15,423人	△3,810人	△24.7%
使用料	88,120円	104,390円	△16,270円	△15.6%

※浴場は、平成29年10月31日をもって廃止。

4) 鹿放ヶ丘ふれあいセンター

市民が連帯感と相互理解を深め、あわせて快適で文化的な地域づくり活動及び生涯学習活動を総合的に推進する設置目的の達成と、地域社会の利益や機能向上など公益目的へ寄与するために、施設、設備の提供及び施設維持管理業務を行いました。

地域コミュニティの交流拠点となる施設として、ふれあい新聞を発行し、地域への情報発信を行うとともに、地元の敬老会事業や市国際交流協会の姉妹都市交流事業など地域団体の事業への協力を積極的に行い、関係者から好評を得ました。

(施設利用状況)

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
ホ 一 ル	15,846人	16,818人	△972人	△5.8%
大 広 間	4,372人	4,934人	△562人	△11.4%
陶 芸 室	2,607人	2,915人	△308人	△10.6%
陶 芸 窯	297人	308人	△11人	△3.6%
会 議 室	5,062人	5,134人	△72人	△1.4%
和 室	1,913人	2,249人	△336人	△14.9%
歴 史 民 俗 資 料 室	395人	580人	△185人	△31.9%
学 習 室	284人	442人	△158人	△35.7%
合 計	30,776人	33,380人	△2,604人	△7.8%
陶 芸 窯 使 用 料	77,000円	75,000円	2,000円	2.7%

5) 温水プール

開設 37 年が経過し、施設設備の老朽化が著しく進行していることから、利用者の『安心・安全』を最優先とした施設内外の事故の未然防止とプール水の水質管理等の徹底をはじめとする衛生管理に努めました。また、施設の点検業務等を着実に実施し、状況を把握するとともに、設備の故障等の発生時には、市教育委員会と連携しながら機敏かつ適切に対応しました。

利用の振興に向けては、高齢者層のプール利用者の増加に対応したウォーキング専用コースの設置や子供・親子向けに浮き輪や空気入れ、水泳帽子の貸し出しなど、利用者の声を活かした運営に努めました。

(施設利用状況)

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
開館日数	306 日	306 日	±0 日	±0%
個人利用者数	40,704 人	40,801 人	△97 人	△0.2%
水泳教室参加者数	3,525 人	3,694 人	△169 人	△4.6%
団体利用者数	5,447 人	5,036 人	411 人	8.2%
専用利用者数	3,588 人	3,522 人	66 人	1.9%
合計	53,264 人	53,053 人	211 人	0.4%
使用料	8,983,681 円	9,185,621 円	△201,940 円	△2.2%

※ 団体利用者数には、夏季の小学校プール開放事業による利用者数 306 人を含む。

6) 都市公園

市民の憩いの場、多様な活動の場として安全・安心かつ快適にご利用いただけるよう、遊具等の点検・整備を定期的に実施し、遊具の不良箇所を把握した場合については速やかに使用中止等の措置を講じるとともに、市担当課へ報告し、事故の未然防止を図りました。街区公園については、財団の「公園清掃協力制度」を活用し、31 の区・自治会と 86 箇所の街区公園を協働管理しました。

また、環境へ配慮した社会的取り組みとして、公園や緑地の植栽管理で生じた草木等の処理方法については、近隣公園で管理人が行う落ち葉の堆肥化のほか、市シルバーハウス人材センターとの協働事業として、財団が所有する大型樹木粉碎機を貸与し、剪定後の枝や樹木等を細かく破碎した後、堆肥化するリサイクル事業を引き続き実施しました。

(施設利用状況)

ア 四街道中央公園野球場

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
開場日数	306日	306日	±0日	±0%
専用使用可能数	1,590件	1,592件	△2件	△0.1%
専用使用数	473件	384件	89件	23.2%
利用率	29.7%	24.1%	5.6%	23.2%
グラウンド使用料	469,750円	418,000円	51,750円	12.4%
ナイター使用料	244,150円	362,350円	△118,200円	△32.6%
使用料合計	713,900円	780,350円	△66,450円	△8.5%

イ 四街道中央公園、近隣公園庭球場

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
開場日数	1,530日	1,530日	±0日	±0%
使用可能数	15,912件	15,912件	±0日	±0%
使用数	5,459件	5,749件	△290件	△5.0%
利用率	34.3%	36.1%	△1.8%	△5.0%
使用料	5,331,960円	5,333,960円	△2,000円	±0%

※ 使用料は、文化センター及び鷹の台公園で販売した庭球場使用券の売上分である。

ウ 四街道中央公園水泳場（平成29年7月21日～8月31日開場）

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
個人利用者数	5,713人	4,125人	1,588人	38.5%
団体利用者数	826人	620人	206人	33.2%
合計	6,539人	4,745人	1,794人	37.8%
使用料	576,526円	470,450円	106,076円	22.5%

※ 団体利用者数には、小学校プール開放事業による利用者数717人（対前年比172人増）を含む。

エ 総合公園キャンプ場

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
開場日数	312日	312日	±0日	±0%
デイキャンプ	190件	195件	△5件	△2.6%
宿泊キャンプ	19件	15件	4件	26.7%

オ 総合公園庭球場

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
開場日数	307日	306日	1日	0.3%
使用可能数	9,568件	9,466件	102件	1.1%
使用数	5,410件	6,445件	△1,035件	△16.1%
利用率	56.5%	68.1%	△11.6%	△17.0%
使用料	3,041,520円	3,279,170円	△237,650円	△7.2%

※ 使用料は、体育館で販売した庭球場使用券の売上分である。

7) 総合公園体育施設

市内におけるスポーツ活動の中心拠点として、市民が安全で安心できるスポーツ環境を提供できるよう、公益財団法人日本体育施設協会認定の体育施設管理士及び体育施設運営士の資格者を配置。危険を内在するスポーツの特性を理解しつつ、施設・設備の予防保全、安全点検を重視し、安心して利用していただけるよう環境整備に努めました。さらに、乳幼児連れのお客様にも安心して来館いただけるよう、医務室の授乳室利用や体育館内多目的トイレにベビーベットや幼児用便座を設置したほか、スポーツ大会等が開催される際はもちろん、日常においても天候や気温を考慮し、開館時間を早める等、市民の目線に立ってサービスを行いました。

また、防災・救急対策として、館内エレベーター内への被災用品の設置をはじめ、毛布・防寒シート、AED使用時におけるプライバシー保護を目的とした専用テント、熱中症の対策として経口補水液を館内に用意し、合わせて、赤十字救急法救急員の有資格者や消防普通救命講習を受講した職員を配置し、万が一の対応に備えるなど、市内唯一の広域避難場所として、充実した事前対策を講じました。

(施設利用状況)

ア 野球場

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
開場日数	168日	184日	△16日	△8.7%
専用使用可能数	747件	806件	△59件	△7.3%
専用使用数	471件	442件	29件	6.6%
利用率	63.1%	54.8%	8.3%	15.1%
使用料	649,170円	471,090円	178,080円	37.8%

※冬季グランド不良期間(30年12月18日から31年3月16日まで)は休場。

イ 多目的運動場

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
開場日数	278日	260日	18日	6.9%
専用使用可能数	1,207件	1,103件	104件	9.4%
専用使用数	742件	775件	△33件	△4.3%
利用率	61.5%	70.3%	△8.8%	△12.5%
個人使用者数	36人	25人	11人	44.0%
SSC使用者人数	410人	561人	△151人	△26.9%
使用料	679,940円	684,830円	△4,890円	△0.7%

※開場日数には、四街道SSC（総合型地域スポーツクラブ）活動日数34日を含む。

ウ 体育館

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率	
開館日数	329日	341日	△12日	△3.5%	
専用使用数	4,862件	5,185件	△323件	△6.2%	
内訳	メインアリーナ	2,285件	2,415件	△130件	△5.4%
	サブアリーナ	41件	52件	△11件	△21.2%
	第1武道場	526件	574件	△48件	△8.4%
	第2武道場	921件	1,043件	△122件	△11.7%
	弓道場	318件	319件	△1件	△0.3%
	第1会議室	397件	401件	△4件	△1.0%
	第2会議室	374件	381件	△7件	△1.8%
専用使用者数	88,896人	94,497人	△5,601人	△5.9%	
個人使用人数	48,464人	51,647人	△3,183人	△6.2%	
内訳	トレーニングルーム	35,132人	37,119人	△1,987人	△5.4%
	サブアリーナ他	13,332人	14,528人	△1,196人	△8.2%
SSC使用者人数	13,171人	13,969人	△798人	△5.7%	
合計	150,531人	160,113人	△9,582人	△6.0%	
使用料	18,995,570円	20,649,240円	△1,653,670円	△8.0%	

※開館日数には、四街道SSC（総合型地域スポーツクラブ）活動日数34日を含む

※総合公園体育館照明LED化更新工事により6月25日から7月6日まで全館供用中止

【収益事業等 その他 1】

施設の管理運営事業、貸与事業及び物品販売等のサービスを提供する事業

① 公益目的以外の施設の管理運営事業

1) 文化センター（公益目的の利用を除く）

※22、23 頁に合わせて記載

2) 駐車場・自転車駐車場

市民に対して施設の利便性を高めるとともに、施設を快適に安心して安全にご利用いただけよう、その環境づくりに努め利用の促進を図りました。

施設の管理面においては、施設の快適な環境整備の基本として、駐車場内の日常清掃を励行した他、施設内外の除草業務や低木剪定作業を行う等、通勤通学者が気持ち良く施設を利用できるよう努めました。また、老朽化が著しい自転車駐車場では、定期的に自転車ラックの点検や簡易修繕を実施したほか、冬季には場内に凍結防止用の塩カル散布を行い、利用者の転倒防止を図る等、事故や怪我の未然防止を最優先とした取り組みを行いました。北口第1自転車駐車場においては、利用者からの要望を反映させるべく外灯を5基新設し、防犯という点からの安全対策も併せて実施しました。

運営面においては、既存のラックに収納することができない電動アシスト自転車対策として、南口第2自転車駐車場において、場内のラックの配置を一部見直し約30台分の専用駐車スペースを更に増設する等、利用者の変化に対応した施設の運営に取り組みました。また、従来の一時利用自転車のプリペイドカードの仕様を見直し、カード裏面に購入日と残額が印字されるよう改良する等、利便性の向上を図りました。

(施設利用状況)

ア 市営駐車場

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
二輪車利用台数	71,742台	69,889台	1,853台	2.7%
四輪車利用台数	43,709台	41,724台	1,985台	4.8%
使用料	25,174,600円	23,621,300円	1,553,300円	6.6%

イ 市営自転車駐車場

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
自転車	登録台数	5,066台	4,978台	88台
	登録追加台数	977台	1,119台	△142台
	台数合計	6,043台	6,097台	△54台
	登録料	33,689,310円	33,850,600円	△161,290円
	一時利用台数	64,816台	62,117台	2,699台
	一時利用料	6,427,200円	6,163,000円	264,200円

原付	登録台数	108台	78台	30台	38.5%
	登録追加台数	54台	59台	△5台	△8.5%
	台数合計	162台	137台	25台	18.2%
	登録料	1,824,830円	1,527,490円	297,340円	19.5%
	登録料等合計	41,941,340円	41,541,090円	400,250円	1.0%

② 財団の目的を達成するため、消耗品等の販売及び貸出等のサービスを行う事業

スポーツを気軽に楽しんでいただくことを目的として、総合公園体育館においてはスポーツ用品の貸出し、温水プールにおいては水泳用品の販売を行ったほか、ドラマチック四街道プロジェクトの認知度向上を目的としたナビゲーターキャラクター「よつぼくん」のグッズ販売を行いました。

事業名	場所	備考
スポーツ用品貸出し	総合公園体育館	ラケット、ボール、シューズ等
水泳用品販売	温水プール	取扱品目数 21点
よつぼくんグッズ販売	文化センター	缶バッジ、ピンバッジ、キーホルダー、エコバッグ、クリアファイル等

③ 施設内に設置した飲料その他の物品の自動販売機の管理業務の対価を自動販売機手数料として収入する事業

各施設に設置した自動販売機については、施設内での水分補給など利用者に欠かせないサービスであることに加え、大規模災害の発生やインフルエンザの流行等の非常時に備え、避難場所となったときの飲料無償提供やAED（体外式除細動器）、うがい機の設置等の市民の安全に効果的な機能を付帯契約によりセットしています。

事業名	場所	実施月	備考
自動販売機設置	管理施設	通年	設置台数 39台

④ 利用者・地域住民の利便を図るため、コピー、FAX等のサービスの提供を行う事業

内容	場所	実施月	備考
コピーサービス	文化センター	通年	
	市立公民館		
	ふれあいセンター		
	総合公園体育館		
印刷機サービス	市立公民館	通年	
	ふれあいセンター		
FAXサービス	文化センター	通年	
	総合公園体育館		

2. 会議開催状況

(評議員会)

区分	開催年月日	議題
第1回	平成30年 6月5日	報告事項 報告第1号 平成29年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業 報告について 決議事項 議案第1号 平成29年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 決算について
第2回 (書面)	平成30年 8月1日	議案第1号 評議員の選任について
第3回	平成31年 2月19日	報告第1号 平成30年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 補正予算について 報告第2号 平成31年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業 計画及び収支予算について
第4回 (書面)	平成31年 3月29日	議案第1号 理事の選任について 議案第2号 監事の選任について

(理事会)

区分	開催年月日	議題
第1回 (書面)	平成30年 4月1日	議案第1号 専務理事の選任について
第2回	平成30年 5月22日	決議事項 議案第1号 平成29年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業 報告について 議案第2号 平成29年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 決算について 議案第3号 平成30年度第1回評議員会の開催について 報告事項 報告第1号 職務執行状況について

第3回 (書面)	平成30年 12月21日	議案第1号 公益財団法人四街道市地域振興財団給与規程の一部を 改正する規程の制定について
第4回	平成31年 2月12日	<p>決議事項</p> <p>議案第1号 平成30年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 補正予算(第2号)について</p> <p>議案第2号 平成31年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業 計画について</p> <p>議案第3号 平成31年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 予算について</p> <p>議案第4号 公益財団法人四街道市地域振興財団就業規則の一部を 改正する規則の制定について</p> <p>議案第5号 公益財団法人四街道市地域振興財団嘱託職員規程の 一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第6号 公益財団法人四街道市地域振興財団臨時職員規程の 一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第7号 公益財団法人四街道市地域振興財団職員の育児休業等 に関する規程の全部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第8号 公益財団法人四街道市地域振興財団任期付職員の採用 等に関する規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第9号 平成30年度第3回評議員会の開催について</p> <p>報告事項</p> <p>報告第1号 平成30年度専決予算(補正予算 第1号)について</p> <p>報告第2号 職務執行状況について</p>

3. 職員状況

平成31年3月31日現在

区分	当年度末職員数	前年度末職員数	増減
事務局長	1人	1人	±0人
マネージャー	3人(他、事務取扱1人)	3人(他、事務取扱1人)	±0人
チーフリーダー	6人(他、事務取扱1人)	4人(他、事務取扱1人)	2人
チーフリーダー心得	2人	4人	△2人
チーフ	5人	5人	±0人
合計	17人	17人	±0人